

職位/Position：准教授 教員氏名/ Name：鈴木広人	オフィスアワー/Office hours 金曜昼休み（紀尾井町） 金曜4限（紀尾井町）	研究室/Office number 3F教員研究室（紀尾井町）、F30 3（東金）
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity 日本経営工学会，日本経営システム学会		
ゼミ名/Seminar データ分析に基づくマーケティング戦略（Marketing Strategy Based on Data Analysis）ゼミ		
2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of second-year studies マーケティング論、統計学の基礎知識、心理学		
研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度（3年次）/First year(third-year students) マーケティングに関わる研究をスタートするための基礎知識を習得し、学生主体で研究テーマを決定する。 基礎知識としては、マーケティングに関わる理論（マーケティング論、消費者行動論等）のみならず、マーケティングにおける問題発見、解決能力が必要となる。ここで、問題発見においては、マーケティングに関する基礎知識のみならず論理的な思考能力が必要不可欠である。また、その解決にはデータ分析能力、そしてその結果を論理的に伝える能力が必要となる。これらの能力は、自身で研究を進めることができる能力に直結するだけでなく、社会に出てからも必要不可欠となる能力である。 次に研究テーマの決定においては、近年のマーケティングの動向を知る必要があることから、企業の取り組みを各自がまとめ、発表することによって情報共有を図っていく。 ----- II. 次年度（4年次）/ Second year（fourth-year students） 3年次に決定した研究テーマについて、卒業論文を完成する。 卒業論文を完成させるため、各自の研究について発表と議論を継続的に実施する。その過程を通じてプレゼンテーション能力、ディスカッション能力、マーケティングに関わる広い知識、深い専門性を獲得する。 ----- III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others 卒業論文作成の指導、就職に関する指導、統計検定の資格取得指導		
教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books 必要な場合は適宜お知らせします。		
ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) みなさんの要望に応じて検討します。		
ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments 積極的な参加を期待します。 本ゼミナールは、自主的な取り組みが必須です。		